

病気の子どものトータルケアセミナー・アーカイブス

質保障の一環として各セミナーの案内、課題などを掲示しています。
主催グループは各セミナーの開催地の状況に応じて独立して構成されています。

病気の子どものトータルケアセミナーin 福岡(福岡セミナー)

【2011 年度】[企画の詳細\(PDFファイル\)](#)

開催日程とテーマ・課題

#1 2011 年 5 月 22 日(日)

テーマ「セラピューティック・プレイ・アクティビティを学ぶ」

第 1 回課題 5 月 2 日掲載修正版

#2 2011 年 7 月 31 日(日)

テーマ「個別支援計画を学ぶ」

第 2 回課題 6 月 30 日掲載

#3 2011 年 10 月 30 日(日)

テーマ「セーフティマネジメントの手続きを再確認する」

#4 2012 年 1 月 29 日(日)

テーマ「コミュニケーション力を高める」 #4 は日本医療保育学会九州ブロック研修会です。

場所：九州大学箱崎キャンパス 21 世紀交流プラザⅡ、九州大学医学部百年講堂

【2012 年度】[案内\(PDFファイル\)](#)

開催日程とテーマ・フォーカス

#1 2012 年 5 月 20 日(参加者 32 名)

テーマ「病気の子どものトータルケアを進めるために」

フォーカス 1「病気の子どものトータルケアにおける役割を確認する」

フォーカス 2「病院スタッフ・院内学級教師として退院後に目を向けることができる」

フォーカス 3「地域のスタッフとして病院とのコンタクトを取ることができる」

#2 2012 年 7 月 29 日(参加者 35 名)

テーマ「病気や治療に伴う子どもの不安や恐怖を考えよう」

フォーカス 1「子どもの不安や恐怖のサインに気付くことができる」

フォーカス 2「子どもの不安や恐怖を理解できる」

フォーカス 3「子どもの不安や恐怖に対する支援を考えることができる」

#3 2012 年 11 月 18 日(参加者 24 名)

テーマ「医療・療育の継続に難しさを感じる親への支援—解決志向の考えを実践する」

フォーカス 1「親との信頼関係を築くことができる」

フォーカス 2「親への理解を深めることができる」

フォーカス 3「親が子どもにどのように関わればよいかを発見できる」

場所：あいあいセンター、九州大学箱崎キャンパス 21 世紀交流プラザⅠ

【2013 年度】[案内\(PDFファイル\)](#)

○第 1 回セミナー(ステップアップセミナー)2013 年 5 月 19 日(日) あいあいセンター研修室

テーマ 「多職種で考える病気の子どもへの教育支援」

ねらい ①病気の子どもの学校教育の意義を考える

②教育支援における保育士、看護師の役割を考える

③医療スタッフと教師の連携を考える

○第 2 回セミナー(スーパーバイザーセミナー)2013 年 11 月 17 日(日)あいあいセンター研修室

職場でリーダー的、あるいは管理的な役割をもつ方々向けに構成されていますが、

現在その立場にない方も参加できます

テーマ 「よりよく 楽しく 業務改善」

ねらい ①管理運営のうち、業務改善の考え方と進め方を学ぶ

②他職種に保育や教育を紹介・説明する方法を学ぶ

③コンサルテーションやスーパービジョンの基本を学ぶ

[福岡セミナーでご提出いただく資料について](#)

【2014 年度】[案内\(PDF ファイル\)](#)

第 1 回:6 月 29 日(日)終了, 第 2 回:12 月 14 日(日)あいあいセンター研修室

年間テーマ「重症児とその母親と共に歩むために 多職種で考えるトータルケア」

第 1 回テーマ「母親になりゆくみちを共に歩む 母親への言葉かけをめぐる戸惑いをてがかりに」

第 2 回テーマ「いのちを輝かせるくらしを共につくる 重症児の在宅ケアを中心に」

2 回とも講師として、九州大学大学院医学研究科の濱田裕子先生にお話をいただきました。

【2015 年度】[案内\(PDF ファイル\)](#)

第 1 回:7 月 5 日(日)終了, 第 2 回:12 月 13 日(日)終了

年間テーマ「子どもの発達を多職種でみつめる 子どもが変わるとき 一歩手前」

第 1 回「急性期の子ども」講師 岡本雅子先生(関西福祉科学大学)

第 2 回「重症児」講師 濱田裕子先生(九州大学)

【2016 年度】[案内\(PDF ファイル\)](#)

6 月 19 日(日)終了

テーマ「これって虐待!? マルトリートメント(不適切な子育て)への対応」講師 副島賢和先生(昭和大学)

病気の子どものトータルケアセミナーin 大阪(大阪セミナー)

[2011 年度]案内(PDFファイル)

開催日程:2012年2月19日(日)
テーマ:「病気の子どもの遊び活動の工夫」
当日使用する模擬ケースのファイル:[模擬ケース\(PDFファイル\)](#)
場所:大阪市立大学医学部学舎

[2012 年度]案内(PDFファイル)

開催日程:2013年2月10日(日)
テーマ:「医療・療育の継続に難しさを感じる親への支援—解決志向の考えを実践する」
場所:大阪市立大学医学部学舎

[2013 年度]案内(PDFファイル)

開催日程:2014年2月23日(日)
テーマ:「子どもの笑顔を引き出す多職種の協働とは—情報の発信と共有,そして実践—」
場所:大阪市立大学医学部学舎

[2014 年度]案内(PDFファイル)

開催日時:2015年2月7日(日)
テーマ:「医療の中で子どもの発達のプロセスを見逃さないために—子どもが変わる瞬間,一歩前—」
場所:大阪市立大学医学部学舎

以後のセミナーはこちらをご参照ください

[病気の子どものトータルケアセミナー in Osaka ホームページ](#) 科研費による研究とは独立して継続して実施しております。

病気の子どものトータルケアセミナーin 東京(東京セミナー)

[2011 年度]案内(PDFファイル)

開催日程とテーマ
#1 2011年8月7日(日)
テーマ「チームで学ぶ個別支援計画①」
[第1回課題](#)
#2 2011年11月27日(日)
テーマ「チームで学ぶ個別支援計画②」
[第2回課題](#) (全員が読むケースファイル 教員のみが読むケースファイル)
場所:東京慈恵会医科大学病院

[2012 年度]案内(PDFファイル)

開催日程とテーマ
#1 2012年6月24日(参加者27名)
テーマ「多職種で考える病気の子どもへの教育支援」
#2 2012年11月25日(参加者16名)
テーマ「すぐに使ってみたくなる支援計画」
場所:東京慈恵会医科大学病院

[2013 年度]案内(PDFファイル)

日時 2013年10月13日(日)
テーマ 「安全と感染防御対策の理解 自信をもって関わるために」
ねらい ①安全と感染防御対策の基本を振り返る
②安全と感染防御対策を踏まえ,他職種の理解を得ながら,保育・教育活動の計画を立案し,実行できる

[2016 年度]案内

日時 2016年11月20日(日)終了
テーマ「小児医療の現場で多職種が協働していくために求められる力」

病気の子どものトータルケアセミナーin 札幌(札幌セミナー)

[2011 年度]案内(修正版 PDFファイル)

開催日程:2011年10月16日(日)
テーマ:「セラピューティックプレイアクティビティを学ぶ」
当日使用する模擬ケースのファイル:[模擬ケース\(PDFファイル\)](#)
場所:札幌市立大学桑園キャンパス

[2012 年度]案内(PDFファイル)

開催日程とテーマ:
#1 2012年10月21日 テーマ「保育支援シートを使ってみよう」
#2 2013年2月17日 テーマ「子どもの感情表出の理解と支援」
場所:札幌市立大学桑園キャンパス

[2013 年度]案内(PDFファイル)

開催日程:2014年2月2日(日)
テーマ:「コミュニケーション力を高める」
場所:札幌市立大学桑園キャンパス

○2014年度は実施しておりません